



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 カワチ薬品
 コード番号 2664 URL <https://www.cawachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河内 伸二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 足助 弘 TEL 0285-32-1131
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年3月16日～2025年6月15日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	71,025	△0.4	1,249	△22.2	1,611	△11.5	1,045	△11.5
2025年3月期第1四半期	71,336	1.1	1,605	△8.5	1,820	△10.6	1,180	△10.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,058百万円 (△11.3%) 2025年3月期第1四半期 1,193百万円 (△8.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	46.79	46.74
2025年3月期第1四半期	52.87	52.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	203,634	113,682	55.8	5,087.72
2025年3月期	199,601	114,410	57.3	5,120.32

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 113,630百万円 2025年3月期 114,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年3月16日～2026年3月15日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	149,100	1.2	4,500	9.6	4,900	7.8	3,200	17.8	143.28
通期	292,000	1.5	7,800	4.5	8,700	4.3	4,900	0.3	219.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	24,583,420株	2025年3月期	24,583,420株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	2,249,173株	2025年3月期	2,249,173株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	22,334,247株	2025年3月期1Q	22,334,247株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。従いまして、今後必要に応じて業績見通しの修正を行う可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年3月16日～2025年6月15日)におけるわが国経済は、企業の設備投資や雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調とはなったものの微増に留まる一方、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが懸念される等、先行き不透明なまま推移いたしました。

個人消費につきましては、訪日外国人による人流増等もあり、緩やかに回復傾向とはなったものの、実質賃金の上昇を上回る物価高が続いており、生活防衛としての節約志向は一段と高まりをみせております。

当社グループが属するドラッグストア業界におきましては、高齢人口増に伴う調剤の処方箋応需枚数の増加や、国内外の人流増により医薬関連商品や美容関連商材等の回復傾向は続いているものの、小売各社及び競合各社の出店増に加え、各種商材の値上げによる買い控え等に対し需要喚起策が図られる等、業態の垣根を超えた戦いは一層激しさを増しており、厳しい環境は続いております。

このような中、当社グループにおきましては、専門性強化策として予防医療の観点から健康食品等の商品拡充を図ったことに加え、相次ぐ値上げに対し販売価格の見直しに注力した他、在庫適正化に努めてまいりました。

新規出店につきましては、既存地区である、栃木県に2店舗、福島県、茨城県に各1店舗、計4店舗を出店いたしました。

これにより当社グループの店舗数は、計384店舗(内、調剤併設156店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は710億25百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は12億49百万円(前年同期比22.2%減)、経常利益は16億11百万円(前年同期比11.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億45百万円(前年同期比11.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は2,036億34百万円(前期末比40億32百万円増)となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債合計は899億51百万円(同47億60百万円増)となりました。これは主に買掛金及び長期借入金の増加によるものであります。

純資産合計は1,136億82百万円(同7億28百万円減)となりました。

以上の結果、自己資本比率は55.8%(同1.5ポイント減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月24日に公表いたしました連結業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月15日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,674	40,718
売掛金	14,726	16,056
商品	34,175	34,038
貯蔵品	32	45
その他	4,863	3,520
流動資産合計	90,472	94,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	38,771	39,196
土地	49,551	49,551
その他(純額)	3,477	3,454
有形固定資産合計	91,801	92,202
無形固定資産		
その他	5,155	5,065
無形固定資産合計	5,155	5,065
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,381	7,179
その他	4,790	4,805
投資その他の資産合計	12,172	11,985
固定資産合計	109,128	109,253
資産合計	199,601	203,634
負債の部		
流動負債		
買掛金	41,271	43,171
1年内返済予定の長期借入金	5,847	6,082
未払法人税等	1,067	681
賞与引当金	1,224	2,117
契約負債	2,218	2,321
店舗閉鎖損失引当金	101	101
資産除去債務	819	819
その他	8,308	9,130
流動負債合計	60,858	64,425
固定負債		
長期借入金	10,752	11,834
退職給付に係る負債	9,328	9,413
資産除去債務	3,359	3,388
その他	892	890
固定負債合計	24,332	25,526
負債合計	85,190	89,951

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月15日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月15日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,001	13,001
資本剰余金	14,902	14,902
利益剰余金	90,765	90,023
自己株式	△4,363	△4,363
株主資本合計	114,306	113,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51	65
その他の包括利益累計額合計	51	65
新株予約権	52	52
純資産合計	114,410	113,682
負債純資産合計	199,601	203,634

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月16日 至 2024年6月15日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月16日 至 2025年6月15日)
売上高	71,336	71,025
売上原価	54,995	54,940
売上総利益	16,340	16,084
販売費及び一般管理費	14,735	14,835
営業利益	1,605	1,249
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	1	2
受取手数料	192	192
太陽光売電収入	45	50
その他	73	208
営業外収益合計	317	457
営業外費用		
支払利息	8	18
支払手数料	25	24
減価償却費	13	13
その他	54	37
営業外費用合計	102	95
経常利益	1,820	1,611
特別損失		
固定資産除却損	21	0
その他	10	0
特別損失合計	32	0
税金等調整前四半期純利益	1,788	1,611
法人税等	607	566
四半期純利益	1,180	1,045
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,180	1,045

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月16日 至 2024年6月15日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月16日 至 2025年6月15日)
四半期純利益	1,180	1,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	13
その他の包括利益合計	12	13
四半期包括利益	1,193	1,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,193	1,058

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月16日 至 2024年6月15日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月16日 至 2025年6月15日)
減価償却費	1,054百万円	1,053百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年3月16日 至 2024年6月15日)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨及び一般食品等の販売をする小売業を営んでおり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年3月16日 至 2025年6月15日)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨及び一般食品等の販売をする小売業を営んでおり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。